

桜田用水

弓沢川から取水し、平地は堀で、久遠寺側と尾無沢は樋で渡し、中尾、向田、前田、荻間に至る農耕地への灌漑用水である。その受益面積は20ヘクタールである。

現在も中尾公園近くに取り水口があり暗渠と堀で通水しており、向田公園の中を通り久遠寺川をコンクリートの樋で渡し東へ伸びている。尾無沢を渡る手前に桜田用水の記念碑がある。



記念碑には田園の開拓灌漑用水の利便を企画し、隧道及び横堀を開鑿して慶応4年に桜田堀の竣成を告げる云々と記されていて、当時の関係者の氏名が刻まれている。

弓沢川に取り入れ口



向田公園内の桜田用水

